

科学的「読み」の授業研究会・長野支部

2014長野読み研大学習会

秋も静かに深まりを増し、家路を急ぎたい季節となりましたが、皆様におかれましては、ますます理論と実践を追究されていることと拝察申し上げます。

さて、今年で5回目を迎える本学習会ですが、今夏の「科学的『読み』の授業研究会第28回夏の大会 in 成蹊大学」には、昨年に引き続き県内から10名の参加（サークル外ですが、才教学園の先生を含めると11名）。さらに、昨年のこの学習会の成果を研究紀要にまとめ、販売もしてきました。もはや長野読み研は全国に存在感を知らしめています。そこで、今秋も「それぞれの実践や実践構想を持ち寄って勉強しよう！」の意気高く、本会を計画いたしました。

今年は、これまで学習を積み上げてきたことを生かし、さらには実践者独自の創意工夫を加えながら、「身につけさせたい『国語の力』を意識した授業づくり」をテーマに、学習内容を考えました。多くの皆さんの参加をお待ちしております。



とき	11月1日（土）、2日（日） (1日)13:00~18:00(大会議室)、(2日)9:00~12:00(大会議室)
ところ	エデュカルトリア佐久教育会館 大会議室 佐久市岩村田3098-1 ☎0267(67)4528(組合書記局) 裏面に地図
テーマ	身につけさせたい「国語の力」を意識した授業づくり

日程

1日・土	役員集合 12:00	12:30	13:00	13:10	14:50	15:05	16:45	17:00	17:50
		模擬授業風講座Ⅰ & 授業検討			模擬授業風講座Ⅱ & 授業検討			実践交流	
2日・日	役員集合 8:30	9:00	10:30	10:40	11:50	12:00	1日目の日程終了後、佐久平駅周辺の居酒屋で懇親交流会を行いたいと思います。都合のつく方は是非ご参加ください。		
		模擬授業風講座Ⅲ & 授業検討			模擬授業風講座Ⅳ & 授業検討				

模擬授業Ⅰ

小説「盆土産(三浦哲郎)」(光村・中2)の導入部の形象読みを、「えびフライ」の言葉に着目しながら問題提起します。(担当者 中沢照夫 佐久・小諸東中)

模擬授業Ⅱ

論説文「モアイは語る(安東みきえ)」(光村・中2)の構造読みを、「問いと答え」の応答関係に着目しながら問題提起します。(担当者 片桐英貴 佐久・小諸東中)

模擬授業Ⅲ

小説「少年の日の思い出(ヘルマン=ヘッセ)」(光村・中1)の導入部の形象読みを、クワイマックス後と結びつけて問題提起します。(担当者 土屋大輔 松塩筑・信明中)

模擬授業Ⅳ

小説「大人になれなかった弟たちに…(米倉斉加年)」(光村・中1)の導入部の事件設定を、表現技巧に着目しながら問題提起します。(担当者 武田正道 下高井・南宮中)

実践交流 実践を可能な限り持ち寄って、学習し合ひましょう。

連絡先・読み研学習会事務局 中沢照夫 (090-2643-6736)
〒386-0603 小県郡長和町古町1229 nakateru@avis.ne.jp



